

人間を救うのは、人間だ。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



RECRUITING GUIDE

愛媛県版

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

日本赤十字社愛媛県支部

愛媛県内の災害救護、各種赤十字講習、ボランティア活動などの拠点として機能しています。

事業推進課 有馬 三貴 (2017年入社)

「困っている人や苦しんでいる人の助けになりたい」という想いから赤十字への入社を目指しました。

現在は、AEDの使い方や心肺蘇生の方法等を広く普及する講習事業や防災・減災の知識と技術を伝える防災セミナーの普及を担当しています。

事務職員であっても命を救う活動に携われるこれらの業務に誇りとやりがいを感じています。



1日のスケジュール

- 8:30 出社、当日業務確認
- 9:00 講習準備・出発
- 12:00 昼休憩
- 13:00 救急法等講習
- 16:30 帰着・片付け・事務処理
- 17:30 退社



組織振興課 永見 天門 (2020年入社)

生まれ育った愛媛で、人や地域のために働きたいと思ったのが、この仕事を志したきっかけです。

現在入社4年目で、青少年赤十字や広報などの業務を担当しています。

教育現場に協力を求めながら、子どもたちに赤十字の思いやりの心を広める活動をしています。広報誌の作成やSNSでの情報発信など、様々な媒体を活用しながら赤十字の活動を知っていただけるよう取り組んでいます。

困ったことがあれば上司や先輩が助けてくれますし、挑戦したいと思ったことには後押ししてもらえる、非常にやりがいのある職場です。



1日のスケジュール

- 8:30 出社、当日業務確認
- 8:45 事務処理
- 12:00 昼休憩
- 12:50 学校訪問出発
- 16:30 帰着・事務処理
- 17:30 退社

松山赤十字病院

管財課 高岡 新平 (2021年入社)

「人を助ける仕事がしたい」という気持ちから、地元愛媛で医療提供により地域社会に貢献している松山赤十字病院に魅力を感じたことが入社を目指した大きな理由です。

現在は、管財課にて医療機器や診療材料の購入及び管理に携わっています。具体的には、医療機器などの購入にかかる手続きや価格交渉などの費用削減の取り組み、安定した診療材料の供給を主に行っております。管財課の業務としては、患者さんと直接関わることはありませんが、間接的に「人を助ける」ことに貢献できていると感じ、日々やりがいと責任を感じています。



1日のスケジュール

- 8:30 出社、当日業務確認
- 8:45 購買業務、各部署からの問合せ対応
- 12:00 昼休憩
- 13:00 購買業務、課内打合せ、業者交渉
- 18:30 退社



医事第一課 藤本 亜寿香 (2022年入社)

「何事も健康な命があってこそ」。医療従事者を事務職の立場から支えたいという思いがあり入社しました。

現在の部署では窓口で患者さんの受付やご案内、医療費の計算業務などを担当しています。事務部門の中で最も多く患者さんと接する部署であり臨機応変な対応が求められますが、周りの方々に日々教わりながら業務を行っています。窓口では感謝の言葉を直接いただく場面も多く、仕事のやりがいを感じます。入社後にはスキルアップのために医療事務の資格を取得しました。

女性職員も多く、また福利厚生が充実しているので、長く働きやすい職場であると思います。



1日のスケジュール

- 8:00 出社
- 8:30 窓口業務、保険証登録業務
- 12:30 昼休憩
- 13:30 医療費計算業務
- 15:00 各種請求業務、マニュアルの作成
- 18:00 退社

愛媛県赤十字血液センター

献血推進課 佐々木 涼 (2021年入社)

私はもともと献血が趣味であり、また医療の知識が無くても人の命を救うことが出来る仕事に携わりたいと思い赤十字血液センターを志望しました。現在は献血推進課に所属しています。

街頭で白いバスが停まって献血を実施しているのを見たことはありませんか…。それこそが献血推進課の業務です。献血バスで愛媛県内を移動し、受付や献血依頼などを実施し、血液の安定的な供給を支えます。献血に来ていただける皆様の善意と患者の橋渡し役として、人助けに貢献できることで日々やりがいを感じながら業務に携わっています。



1日のスケジュール

- 8:30 出社、献血準備
- 10:00 献血受付
- 12:00 昼休憩
- 13:00 献血受付
- 18:00 記録作成
- 18:30 退社



大街道献血ルーム 森下 咲希 (2022年入社)

私は就職活動をするうえで「誰かのお役に立ちたい」という軸を大切にしていました。その中で「誰かの命を救える」血液事業に携わりたいと思い、赤十字血液センターを志望しました。

私は現在大街道にある献血ルームに所属しており、仕事内容は受付業務をはじめイベント・キャンペーンの広報活動やメディア対応、献血協力の依頼要請と多岐にわたります。

ありがたい輪が広がっていくのを感じられる血液事業の入り口で、患者さんの命を救う手助けができていることに日々やりがいを感じています。



1日のスケジュール

- 9:15 出社、連絡事項確認
- 9:40 受付業務、担当業務
- 13:00 昼休憩
- 13:30 受付業務、勧誘活動
- 17:30 閉所業務、担当業務
- 18:30 退社

輸血を必要とする人を救うため、献血を受け付け、安全な血液製剤を医療機関へお届けします。

日本赤十字社愛媛県支部

明治22年に創設以来、「人道」の基本原則に則り、災害救護、救急法等講習、青少年赤十字、奉仕団活動など、人の命と健康を守るため、さまざまな事業に取り組んでいます。

住 所 〒790-0854 松山市岩崎町二丁目3番40号
電 話 089-921-8603・089-945-6792(総務課)



松山赤十字病院

全面改築によるグランドオープン後、以前にも増して地域に寄り添った医療を行い、災害時に即時対応できるよう、日々意識を持った医療事業を展開しています。

住 所 〒790-8524 松山市文京町1番地
電 話 089-924-1111(人事課 089-926-9503)



愛媛県赤十字血液センター

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づいて、貴重な献血による安全な血液製剤を医療現場に提供することにより、愛媛県の地域医療に貢献しています。

住 所 〒791-8036 松山市高岡町80-1
電 話 089-973-0700(総務課)



会社概要

社 名 日本赤十字社
県内施設 日本赤十字社愛媛県支部
松山赤十字病院
愛媛県赤十字血液センター

お問い合わせ先

日本赤十字社愛媛県支部 総務課
住 所 〒790-0854 松山市岩崎町二丁目3番40号
電 話 089-921-8603・089-945-6792
メ ー ル nisseki@ehime.jrc.or.jp

